

報道関係者 各位

【照会先】

長野労働局労働基準部監督課
課長 森 孝行
○荷主特別対策担当官 岩國 眞一郎
(電話) 026-223-0553

運送業における2024年問題の解消のため、物流サービスを行う「ベストプラクティス企業」を長野労働局長（三浦栄一郎）・長野運輸支局長（山岸忠政）及び長野県トラック協会長（小池 長）が訪問します。

1 訪問日時

令和6年11月22日（金）午前10時00分から約2時間（予定）

2 訪問先

株式会社ヤッホーブルーイング 佐久長土呂物流センター2階会議室
佐久市長土呂64-6

3 ベストプラクティス対象企業

- (1) 株式会社ヤッホーブルーイング（荷主）
- (2) 信州名鉄運輸株式会社（運送業）

4 目的

2024年問題解消に向けて、荷主・運送事業者が一体となって、物流事業の安定化と改善の推進に取り組み、自動車運転者の長時間労働の削減に努めている状況を把握し、好事例として収集・発信します。

5 実施事項

- (1) ベストプラクティス企業選定証授与
- (2) ベストプラクティス企業による取組説明
- (3) ベストプラクティス企業代表者、長野労働局長、長野運輸支局長及び県トラック協会長による意見交換

※ 訪問日前の、関係者に対する取材は控えるよう、お願いします。

当日取材を希望される報道機関の方は、11月19日(火)までに、長野労働局労働基準部
監督課(担当岩國)までお願いします。

(メール kantokuka-naganokyoku@mhlw.go.jp 又は 026-223-0553)

ベストプラクティス企業2社の事業概要

荷主:株式会社 ヤッホーブルーイング

所在地:佐久市長土呂64-6

代表取締役:井手 直行

労働者数:223名(令和6年9月30日時点)

業種:クラフトビール製造及び販売

運送業:信州名鉄運輸 株式会社

所在地(佐久支店):小諸市大字和田字古屋敷464-2

代表取締役:水谷 有吉

労働者数:904名(令和6年9月30日時点)

業種:貨物自動車運送業

【両社一体となった主な取組例】

荷主 ヤッホーブルーイング

運送業 物流会社 信州名鉄運輸

役割:

サプライチェーン全体最適化、着荷主との調整。
受注、出荷指示。

役割:

安定した輸配送の構築。
配車手配、荷役・倉庫管理、配送。

改善・取り組み事例

1. リードタイムを延長し余裕を持った運行を推進
2. 受注締切時間前に受注状況を共有し待機時間を削減
3. ヤッホーブルーイング倉庫移転

【上記3つの取組により得られる改善効果】

改善効果(年間)	改善前	改善後
輸送距離	10,560km	2,520km
移動時間	320時間	100時間
待機時間	240時間	0時間

- 年間輸送距離8,040km、移動・待機時間計460時間の削減
- 上田・佐久支店の2支店体制が佐久支店1支店に集約された